

平成28年度中小病院薬剤師実践セミナー（東京）

日時：平成28年7月16日（土） 10:00～16:30

会場：日本薬学会長井記念館 長井記念ホール
（東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会長井記念館地下2階）

主催：一般社団法人 日本病院薬剤師会

テーマ：地域につながる薬物療法のために ～中小病院薬剤師が、今、すべきこと～

（敬称略、演題名は仮題）

10:00～10:10 開会挨拶

10:10～11:10 特別講演 1

平成28年度診療報酬改定と病院薬剤師の将来展望

厚生労働省保険局医療課 課長補佐 安川 孝志

11:10～11:20 休憩

11:20～12:40 事例発表（入院から退院後を見据えて、切れ目のない薬物療法の展開）

1. 中小病院こそ薬学的管理に最適の場 ～ポリファーマシー削減の主役～

大洗海岸病院 新井 克明

2. チーム医療における薬剤師の役割と多職種連携

～嚥下・口腔ケアへの関わり～

福岡記念病院 坂本 美由紀

3. 病院薬剤師が地域包括ケアに関わる活動事例

～入退院チェックシート、ポリファーマシー、薬薬&多職種連携～

南国病院 川添 哲嗣

4. 薬剤師の在宅業務を円滑に行なうために

～病院薬剤師と薬局薬剤師を経験して～

らいふ薬局 前田 康裕

12:40～13:40 昼食

13:40～14:40 シンポジウム

（シンポジスト）新井 克明、坂本 美由紀、川添 哲嗣、前田 康裕

14:40～14:50 休憩

14:50～16:20 特別講演 2

ポリファーマシーを考える ～多剤介入への取り組み事例の紹介～

国立病院機構栃木医療センター 内科医長 矢吹 拓

16:20～16:30 閉会挨拶

16:30～ 受講証書発行の説明後解散

※都合によりプログラムの内容・講師が変更となる場合もありますので、予めご了承ください。